

学位論文審査基準

(修士課程)

経営学研究科

当該分野の研究成果を、序論、方法、結果、考察などの章立てのうえ和文あるいは英文で記述した論文で、当該分野の学会または研究会での発表に値する独自の内容、並びに研究遂行の前提となる専門知識を含むものでなくてはならない。

- (1) 研究の背景と目的が明確に記述してあること。
- (2) 学位申請者が自ら取り組んだ研究であり、独創性あるいは新規性を有すること。
- (3) 叙述および分析が論理的に行われていること。
- (4) 先行研究を十分に調査し、それを踏まえて研究結果が明瞭に示されていること。
- (5) 修士の学位論文の審査および最終試験において論文内容の発表とその質疑応答が、論理的かつ明解に行われたこと。

・各専攻の学位論文審査基準

[経営学専攻](#)

学位論文審査基準

(修士課程)

経営学研究科：経営学専攻

当該分野の研究成果を、序論、方法、結果、考察などの章立てのうえ和文あるいは英文で記述した論文で、当該分野の学会または研究会での発表に値する独自の内容、並びに研究遂行の前提となる専門知識を含むものでなくてはならない。

- (1) 研究の背景と目的が明確に記述してあること。
- (2) 学位申請者が自ら取り組んだ研究であり、独創性あるいは新規性を有すること。
- (3) 叙述および分析が論理的に行われていること。
- (4) 先行研究を十分に調査し、それを踏まえて研究結果が明瞭に示されていること。
- (5) 修士の学位論文の審査および最終試験において論文内容の発表とその質疑応答が、論理的かつ明解に行われたこと。